

# 排水溝補修の作業手順(人力)

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業内容の確認</li> <li>作業人員の確認</li> <li>保護具の点検</li> <li>使用機械、資材、工具の点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事流入箇所の確認</li> <li>車輛の順番の確認</li> <li>安全打合せ書による。</li> <li>作業別安全チェックシートの活用。</li> </ul>
既設側溝撤去	<ul style="list-style-type: none"> <li>既設排水溝を撤去し、廃材をトラックに積みこむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クレーンを使用する時は必ず誘導を配置する。</li> <li>有資格者による、機械作業を行う。</li> <li>作業に合った保護具を使用する。</li> <li>車輛の移動は必ず誘導を行う。</li> <li>ワイヤーの点検を行う。</li> </ul>
排水溝設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>既設排水溝の高さを合わせ排水溝を設置する。</li> <li>設置後、排水溝の目地にモルタルを詰め漏水防止を行う。</li> <li>設置した排水溝の前後に堆積物があれば清掃を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水溝設置事に指を挟まないよう注意をする。</li> <li>吊り荷作業を行う時は、必ず玉掛の資格を有している人が作業を行う。</li> </ul>
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用した道具、機材、余った材料などは、トラックに積み込み、ほうき等で清掃する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用した道具等、現場に忘れ物が無いように確認する。</li> <li>路面散乱物の確認をする。</li> </ul>

作業編成(標準)		機材		資材		安全器具・保護具	
						ヘルメット	
						反射(自発光)チョッキ	
						警笛	
						保護メガネ	
						粉塵マスク	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

## ■注意事項(共通の指導事項)

- 有資格者による、機械作業を行う。
- 車輛誘導の徹底。
- クレーン作業は、必ず誘導員を配置する。
- 積み荷の積載量オーバーの禁止。
- 手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 一人作業の禁止**